

2023年
新年号
表紙は見開きです

全厚労ニュース

全 国
厚 生 連 労働組合連合会
〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日 定価 30円
http://www.zenkouro.org/

卯年 ぴよんと飛躍する年に



山口
吉岡 恵子
(山厚本部・事務専従)

3年目です。周東総合病院で27年勤務し、パレ一部監督や忘年会の司会などで病院行事にも深く携わってきました。修得したスキルやコミュニケーション能力を発揮し、組合活動の「前進」に貢献したいと思っています。

田島 圭佑
(周東支部・理学療法士)

執行部2年目です。吉岡さんに身体能力等を評価されて、パレー(バスケット部出身)や忘年会の司会のパートナーを務めて(やらされて?)いました。おかげ様で重要な人脈が広がり「やればできる!」自信と度胸ができました。動きやすい職場環境づくりのため、ファーストベンギン!で「前進」していきます。(ドラマは地元・秋大島が舞台)

あけましておめでとうございます。卯年の2023年、縁起が良いとされる年男・年女の皆さんに、新年の抱負をアピールして頂きました。(都合、卯年うまれでない県もあります)
組合活動がのびのびと飛躍できることを願って、今年も全厚労「団結」してがんばっていきましょう。本年も全厚労ニュースをよろしくお祈りします。



静岡
大石 早姫
(静岡支部・看護師)

昨年は興味がある事ができてやりたいたいと思うだけで終わってしまう事が多かった気がしました。今年は一歩前にて様々な事に目を向けてチャレンジ・行動する年にします。



原木 公祐
(静岡支部・理学療法士)

2023年、withコロナ生活へ移行していく中で、改めてお互いの表情を見ながら生活する場面が増えてくることを願って、年男としてみんなに笑顔を取り戻していきたいと思います! 充実した1年になりますように。

菊川 大志
(静岡支部・理学療法士)

不安を抱えてくる患者様がたくさんいると思うので、寄り添い信頼関係を築いていき、リハビリを通して少しでも不安を取り除き笑顔のあふれる1年にしたいと思います。



高知
平 優美
(看護師)

最近、簡単な事でも後回しにしたり、出来なかったりするのと、今年こそは「有言実行」。まずは、よく噛んでゆっくり食べる!

中澤 曹亜羅
(看護師)

出会いを求めて「一期一会」



三重
三谷 京花
(松阪中央支部・看護師)

コロナ禍で毎日の業務は大変ですが、辛い時こそ笑顔で1年間を乗り越えていきたいです!



広島
菅野 香奈子
(尾道支部・看護師)

SDNsという言葉を知っていますか? 私が考えました。この先も発展し続け看護、私の人生も続く。持続可能であり、発展していくには、気持ちの柔軟性も大切。時には空を見上げてみよう。人間だもの。



大分
岡 久仁恵
(大厚本部・専従)

毎日の運動を継続する!



徳島
大栗 陽
(阿南支部・作業療法士)

2023年は卯年です。兎といえば大きな長い耳が特徴です。賢い人間の前に座る人には三つのタイプがいると言われてます。一つは言われた事を何でも信じてしまう人。二つ目は右の耳から左の耳に抜けて何も残らない人。そして三つ目は、賢い人の言葉から「大切なもの」と「そうでないもの」を識別する人だそうです。少なくとも自分は識別する人でありたいと思います。全厚労の組合員の皆様、本年もよろしくお祈り申し上げます。



橋本 帆乃香
(屋島支部・看護師)

うきあし(浮足)立たずさきの事を見据えてぎもん(疑問)は解決しどこまでもしんか(進化)し続ける1年にしていきたいです!!



香川
橋本 帆乃香
(屋島支部・看護師)

篠原 伶奈
(屋島支部・看護師)



秋田
佐藤 紗耶
(かづの支部・作業療法士)

滅多に風邪をひかない私ですが、今年には体調を崩すことが多かったため、来年は気を引き締めて体調管理を徹底したいです。コロナ禍ではありますが、仕事もプライベートも充実させ、笑顔がたえない1年にしていきたいです。



豊嶋 紀之
(かづの支部・診療放射線技師)

今年はずわざぎのように明るく飛び跳ねて様々な問題に負けないよう頑張っていこうと思います。コロナに負けず、仕事もプライベートも充実させます!



北海道
佐々木 朝洋
(旭川分会・理学療法士)

2023年はウサギのように耳を長く、少しずつ変化の兆しが見えました。しかし、止まらない物価高など、我々の生活は未だに厳しい局面が続いています。卯年にあやかり、飛躍の一年とできるよう、皆で力を合わせていきましょう!



蝦名 勇樹
(帯広分会・薬剤師)

2023年はウサギのように耳を長く、少しずつ変化の兆しが見えました。しかし、止まらない物価高など、我々の生活は未だに厳しい局面が続いています。卯年にあやかり、飛躍の一年とできるよう、皆で力を合わせていきましょう!



新潟
橋立 玲奈
(上越支部・看護師)

仕事もプライベートも元気に健康で過ごしたいです。そして充実した一年になりますように、全力で頑張ります!!



福島
渡辺 美里
(福分会・看護師)

今年の抱負は「家族と過ごす時間を大切に」です。日々の家事や育児のサポートに感謝して、家族そろって出掛ける予定を立てたいです。コロナが落ち着いたら、ディズニーへ行けたらいいなと思います。



和知 紀子
(白河分会・看護補助者)

今年の抱負は「お金を貯める」です。新商品や期間限定の物が出ると、つい買ってしまいます。その為にも、今年は頑張ってお金を貯めたいと思います。



会田 望美
(白河分会・管理栄養士)

先日、初めてのさと納税をしました。今までは手続きが難しそう…と躊躇していましたが、とても簡単に「楽する」ことが出来ました。今年はこのように新しいことに挑戦してより良い年にしたいと思います。



愛知
佐野 もと実
(更生支部・事務員)

周りに見えてどうかわかりませんが、慌てていることが多いので落ち着きたいです。まだ部署では一番の若手で慌てているところを助けていただいていたばかりなので、落ち着いたら頼れる人を目指します!

森山 雅弘
(更生支部・事務員)

コロナが蔓延するようになり、ひとりでゆる〜宅飲みを楽しむこと幾星霜…私の体は十分な成長を遂げました(笑)。年男の今年は心機一転、ゆるゆるを脱却し、熱く燃えて脂肪を燃やします!!



茨城
蛭田 美早
(高萩支部・看護師)

今年度、茨厚労平和委員を務めることになりました。平和委員になってから今まで知らなかったことを知る機会にもなっています。「平和」について沢山学ぶ年にしたいと思います。



熊谷
平井 真史
(臨床工学士)

色々考え過ぎてしまうのに、大事なところは決められないので、この抱負にしました。うちの組合は問題だらけですが、それを解決してちゃんと貢献できたい組織を目指します。



富山
三村 晴加
(高岡支部・看護師)

今年初めての産休・育休・子育てと現場から少し離れた生活になりましたが、家族との時間をゆっくり過ごす、女性としての成長ができる1年にしたいと思います。

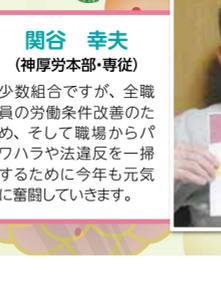
山田 直子
(高岡支部・臨床検査技師)

今年の抱負は「健康第一」です。コロナの終息が見えませんが、その中でも体を動かしたりおいしいものを食べてストレスを溜めないように元気に過ごしたいと思います。



岐阜
鈴木 清
(岐北支部・理学療法士)

選考の前に、これまで駆け抜けてきた自分の足跡を振り返りながら、これからの歩み方を思い悩む今日この頃です。厳しい現実が待ち受けていようとも、新しい時代、景色を見ることが信じて、日々全力で駆け抜けていこうと思います!! プラボー!



神奈川
関谷 幸夫
(神厚本部・専従)

少数組合ですが、全職員の労働条件改善のため、そして職場からパワハラや法違反を一掃するために今年も元気に奮闘していきます。



長野
矢口 克知
(あづみ支部・事務)

多くの人に支えていただいている感謝の気持ちと初心を忘れず、令和5年まで一日を大切に仕事に励んでいきたいと思っています。

社会保障をめぐる4つのドグマ

- ①少子化の進行による人口減社会の危機
 - ②世代間扶養を前提とした高齢社会の危機
 - ③巨額な国債発行残高を理由とする国家財政の危機
 - ④グローバル化の下での大企業の国際競争の激化
- これらの負の諸要因を考慮した結果として、社会保障の見直し(給付の削減と勤労者負担の増大)、公助の縮減・自己(家庭)責任の強化という政策方向が導き出されている。国民の社会保障に対する要求をはねのける役割を果たしている

日本には、社会保障費を抑制する4つのドグマがあります(左図)。①では、働き手が減るのでこれから大変というが、人口が減るということはあらゆる物の需



唐鎌直義教授 (佐久大学)

11月18日、19日、愛知県口羽市ホテル豊橋で、第39回医療研究会を開催。3年ぶりのオフラインと、WEBを併用し、1日目の全体会をハイブリッドで、2日目の分科会を現地参加者のみで行いました。参加者は、12県84名(WEB44名・現地40名)。学習講演では、佐久大学の唐鎌直義教授をお招きし、日本の社会保障について学びました。紙面では講演の一部と、インタビューから分科会の様子をお伝えします。

国際比較で国民負担・社会保障費のウソにだまされなさい!

特別記念講演

「日本の社会保障のレベルと財源問題―貧困・格差・働き方―」

要が減るということで、食や住宅、衣類などの需要が減る。人口が減るといことが本場に危機なのか。スウェーデンは東京23区程度の人口しかないがスウェーデンが危機になったという話は聞かない。人口が減れば生産力は減るが、消費も減るので心配する必要はないのです。日本では人口が減るといって心配しているが、少し前の中国は人口が増えるといっている。配していません。増えなくても危機、減っても危機というものは、危機の説明要因にはならないということ。つまり、経済成長を規定しているのは人口だけではないということ。②は、高齢者が増え、若い人が減るから、日本は大変になるといわれていることについてです。これは社会保障の負担を若い人がして、利用を高齢者がしているという前提に立ちますが、これもおかしい。

高齢者は負担していないか? いっぱい負担しています。国民年金保険料、後期高齢保険料、介護保険料、利用料、消費税などの税金もある。そうすると、単純に高齢者が利用するもの、若者が負担するもの、というのをおかしいと思います。若者もちゃんと税金や保険料が払えない人が、非正規などの働き方で増えています。本当は税金、社会保障費、保険料も払って社会に参加したいと思っっていると思う。そういう若者をつくって、おいて、どうして世代間社会保障が当てる必要があまりないのか。よく考える必要があり、人口論で社会が

表-1 社会支出(総額)と国民1人当たり社会支出の国際比較(2015年)

	国民総所得 (USドル)	順位	社会支出率 (%)	順位	社会支出総額 (USドル)	順位	総人口 (人)	順位	1人当たり社会支出 (USドル)	順位
スウェーデン	5081.9億	6位	41.49%	2位	2108.5億	6位	976万4950	6位	2万1592	1位
フランス	2兆4908.6億	5位	45.10%	1位	1兆1233.8億	4位	6659万6315	4位	1万6868	3位
ドイツ	3兆4370.2億	3位	36.20%	3位	1兆2442.0億	3位	8178万7411	3位	1万5213	4位
イギリス	2兆8615.9億	4位	30.67%	5位	8776.5億	5位	6586万0146	5位	1万3326	5位
日本	4兆5580.9億	2位	30.96%	4位	1兆4112.2億	2位	1億2798万5133	2位	1万1026	6位
アメリカ	18兆7043.2億	1位	30.61%	6位	5兆7253.9億	1位	3億2087万8310	1位	1万7843	2位

表-2 1人当たり国民所得・1人当たり社会支出の国際比較(2015年)

	1人当たり国民所得 (A)		1人当たり社会支出 (B)		社会支出率 (B/A)	
	順位	指数	順位	指数	順位	指数
スウェーデン	5万2042\$	2位	139.1	2万1592\$	1位	41.49%
フランス	3万7402\$	5位	100.0	1万6868\$	3位	45.10%
ドイツ	4万2023\$	4位	112.4	1万5213\$	4位	36.20%
イギリス	4万3449\$	3位	116.2	1万3326\$	5位	30.67%
日本	3万5614\$	6位	95.2	1万1026\$	6位	30.96%
アメリカ	5万8291\$	1位	155.8	1万7843\$	2位	30.61%

表-3 高齢関連3分野の国民1人当たり社会支出額の国際比較(2015年)

	<1人当たり 社会支出額> (実額、USドル)						貧困関連分野計	全体合計		
	高齢関連分野			小計						
	高齢	遺族	保健	高齢	遺族	保健				
スウェーデン	7,328	1位	260	5位	5,074	2位	12,662	2位	8,930	21,592
フランス	6,646	2位	898	2位	4,612	4位	12,155	3位	4,713	16,868
ドイツ	4,648	4位	1,030	1位	4,992	3位	10,670	4位	4,543	15,213
イギリス	4,293	6位	30	6位	4,558	5位	8,881	6位	4,445	13,326
日本	5,086	3位	609	3位	3,743	6位	9,438	5位	1,588	11,026
アメリカ	4,646	5位	478	4位	10,178	1位	15,302	1位	2,541	17,843
<構成比> (社会支出全体=100.0%)										
スウェーデン	33.9	1.2	23.5	58.6	41.4	100.0				
フランス	39.4	5.3	27.3	72.1	27.9	100.0				
ドイツ	30.6	6.8	32.8	70.1	29.9	100.0				
イギリス	32.2	0.2	34.2	66.6	33.4	100.0				
日本	46.1	5.5	33.9	85.6	14.4	100.0				
アメリカ	26.0	2.7	57.0	85.8	14.2	100.0				

表-4 日本の社会保障の水準をフランス並みに引上げるために必要な追加費用(2015年)

社会支出9分野	追加費用(ドル表示)	追加費用(日本円換算)	実現可能な追加費用	引上げ率
高齢(年金・介護)	1,996億5,681万ドル	20兆9,639億6,505万円	19兆7,006億5,473万円	29.2%
遺族(遺族年金)	369億8,770万ドル	3兆8,837億0,850万円	3兆6,972億9,049万円	45.2%
保健(医療)	1,112億1,908万ドル	11兆6,780億0,340万円	11兆1,174億5,924万円	22.1%
障害・労災	563億1,346万ドル	5兆9,129億1,330万円	5兆6,290億9,346万円	82.8%
家族(児童手当)	1,078億9,147万ドル	11兆3,286億0,435万円	10兆7,848億3,134万円	115.6%
失業(失業手当)	973億9,669万ドル	10兆2,266億5,245万円	9兆7,357億7,313万円	85.2%
積極的労働政策	574億6,532万ドル	6兆0,338億5,860万円	5兆7,442億3,400万円	569.9%
住宅	477億3,845万ドル	5兆0,125億3,725万円	4兆7,719億3,546万円	623.0%
生活保護その他	326億3,621万ドル	3兆4,268億0,205万円	3兆2,623億1,555万円	142.0%
計	7,476億8,915万ドル	78兆5,073億6,043万円	74兆7,390億0,713万円	50.4%

表-5 日本の社会支出の実現可能追加額と引上げ率(引上げ目標国別)

引上げ目標国	必要な追加費用		実現可能な追加費用	引上げ率
	ドル表示	円換算		
スウェーデン並み	1兆3,522億9,091万ドル	141兆9,905億円	97兆1,641億3,032万円	65.6%
フランス並み	7476億8,914万ドル	78兆5,074億円	74兆7,390億0,713万円	50.4%
ドイツ並み	5,358億7,375万ドル	56兆2,667億円	47兆6,860億6,533万円	32.2%
イギリス並み	2,943億6,580万ドル	30兆9,084億円	25兆3,346億9,611万円	17.1%
アメリカ並み	8,724億7,465万ドル	91兆6,098億円	55兆9,736億1,117万円	37.8%

要が減るということで、食や住宅、衣類などの需要が減る。人口が減るといことが本場に危機なのか。スウェーデンは東京23区程度の人口しかないがスウェーデンが危機になったという話は聞かない。人口が減れば生産力は減るが、消費も減るので心配する必要はないのです。日本では人口が減るといって心配しているが、少し前の中国は人口が増えるといっている。配していません。増えなくても危機、減っても危機というものは、危機の説明要因にはならないということ。つまり、経済成長を規定しているのは人口だけではないということ。②は、高齢者が増え、若い人が減るから、日本は大変になるといわれていることについてです。これは社会保障の負担を若い人がして、利用を高齢者がしているという前提に立ちますが、これもおかしい。

高齢者は負担していないか? いっぱい負担しています。国民年金保険料、後期高齢保険料、介護保険料、利用料、消費税などの税金もある。そうすると、単純に高齢者が利用するもの、若者が負担するもの、というのをおかしいと思います。若者もちゃんと税金や保険料が払えない人が、非正規などの働き方で増えています。本当は税金、社会保障費、保険料も払って社会に参加したいと思っっていると思う。そういう若者をつくって、おいて、どうして世代間社会保障が当てる必要があまりないのか。よく考える必要があり、人口論で社会が

これは経済学の欠点で、人々を暗くする学問「disaster science」といわれている。人々に将来危機が起きるといって、今の希望をあきらめさせるのはおかしいと思います。

③の問題は、皆さんが広く共有していますが、一千兆円を超えたといわれている。これもおかしいところ。これも普通は借金と資産を合わせて議論をします。日本には専門家の話によれば五百兆近い資産がある。一千兆円から五百兆を引けば五百兆となり、一年分のGDPくらいになる。政府は資産の事は一切言わずに

借金の事だけ言っている。本来は借金から資産を引いた純資産を公表するべきです。これがおかしい点です。④については、グローバル化の中で大企業が大変だから法人税を下げなければいけないといわれているが、これも本場でしようか。グローバル化と新自由主義の30年が過ぎてどうなったかという過剰な結果、社会保障の見直し、給付の削減、勤労者負担の拡大が行われています。公助を縮小して、自己責任が広がっているわけですが、この①④が日本の国民を縛ってしまっています。社会保障の拡充をあきらめ

るという意見は、この4つのどれかから起きています。私は高齢者の年金引き上げは地域経済の活性化につながると思っています。今、社会保障が経済発展を支えるという研究が多くなっています。そうすることは一切見えておらず、社会保障への出費は無駄だと思っっているのです。全てこの4つを考えた結果、社会保障の見直し、給付の削減、勤労者負担の拡大が行われています。公助を縮小して、自己責任が広がっているわけですが、この①④が日本の国民を縛ってしまっています。社会保障の拡充をあきらめ

危機になるということは簡単に言えません。人口が増えると飢饉が起きるといいますが、先進国で飢饉が起きたことは特殊な事例を除いてないんです。

人口問題で言うのと遠い将来を予言することで、現在国民が持っている要求をあまりめさせる効果があります。これが人口論の特徴で

この①④が日本の国民を縛ってしまっています。社会保障の拡充をあきらめ

スウェーデンは国民総所得でいえば先進6カ国で6位。社会保障給付費と施設整備費を加えた「社会支出率」で見ると国民総所得の41.5%程度を社会福祉に回しているということ。この「社会支出総額」は、国民総所得そのものが低いのでやはり6位。しかし、「1人当たり社会支出」で見ると1位になっている。

一方日本は、「社会支出総額」では、2位だが、「1

1人当たりの支出では(表1)

人当り社会支出」だと6位になる。フランスでは人口は日本の半数なのに、「社会支出総額」は日本と同程度出している。単純に日本の倍の金額を社会保障に充てているということだ。日本は「一人当り社会支出」はスウェーデンの半分、フランスの3分の2程度になっている。これが福祉国家といわれている国との差です。一人当たりで見ないとその国の福祉のレベルはわからないのです。総額で話せば人口が多い国が社会保障が多く見えるようになってしまいます。

がんばっている国は？(表2)

「一人当りの国民所得」では日本は6位で、「一人当り社会支出」も6位。スウェーデンとフランスは順位が上がり、イギリスとアメリカは順位が下がっている。この表には社会保障費を頑張っている国とそうでない国が現れています。

高齢者偏重だが優遇でない(表3)

OECDの概念で、全部で9分野に分かれるうちの高齢者に関わりのある3分野の割合を示しています。「高齢」は老齢年金・介護。「遺族」は遺族年金。「保険」が医療で、高齢者以外の国民全員が受けるものですが、かわりが深いので入れています。日本の社会保障について、政府や首相は高齢者優遇型だから、「全世代型社会保障に変更する」として高齢者の給付を削り、

奨学金の給付枠の拡大や、児童手当の所得制限の引き下げをするといったことです。しかし表を見ると日本は保険分野が先進6カ国で最下位。他国より段違いに低い。これは医療費抑制政策を続けてきた結果を表しています。もっと医療費を政府に求めてもいいと思う。小計では5位。先進国の中で日本の高齢者が優遇されているとは言えないのです。



質疑応答で発言する岩本委員長

下の「構成比」では、日本は高齢分野が8割を占めます。その他分野に14%しか使っていないのです。高齢者偏重型ですが、上段から分かるように、その高齢者分野もそんなに高いレベルではないのです。医療については最下位で決して優遇ではありません。

フランス並みにするには(表4)

「一人当りの国民所得」が日本と同水準(経済力が似ている)のフランス並みに社会保障を引き上げるには、年金・介護で約20兆円、医療・保険も11兆円、児童手当10兆円、失業手当9兆円を引き上げる必要があります。合計して単年度で74兆円以上(50%以上)を増やさないとフランス並みにならないのです。

税金の使い道(表5)

簡単に言えば、スウェー

デンの国民は日本人が受ける社会保障費に97兆円上乗せした額をもらっているということになります。フランス並みにするには74兆円必要です。このように比較すれば、日本の圧倒的な社会保障の低レベルを何とかしなくてはなりません。皆さん、遠慮する必要はないと思います。確かにヨーロッパの税負担は日本より高いと思いますが、一般の先生方のいう「日本は低負担福祉」ではなく、私は、「中負担低福祉」だと思っています。74兆円も上げなくていいかもしれませんが、せめて日本の国力にあった社会福祉にしなければいけない。社会保障を拡充すれば国民も税金を負担する準備はあると思います。しかし、そうでないとどこに使われているから問題なのです。以上が、客観的にみた日本の社会保障のレベルだということですので、皆さん、社会保障の要求については自信をもって、自分たちの掲げる理想の社会保障を目指して要求をしていただければと思います。

(文責・編集部)

参加者インタビュー

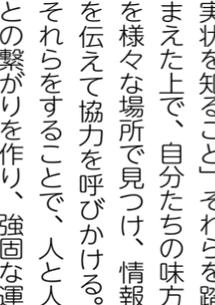
住民との交流の場を作るところから



吉田 博さん(広島)

基調報告では「労働組合からできること」「政策の動向を知り、現場で起きている実状を知ること」それらを踏まえた上で、自分たちの味方を様々な場所で見つけ、情報を伝えて協力を呼びかける。それらを行うことで、人々との繋がりを作り、強固な運動へと発展させることが大事であると考えさせられました。分科会では「地域医療構想」は、ネーミングが良いが、減ることしか議論されてない内容で、地域の実状にそった構想をたててほしいと感じました。病院がなくなるということ、「地域に住みたくない」と意見がでるくらい、病

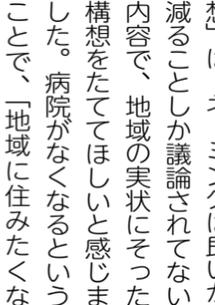
重たいテーマをフランクに意見交流



沖 公平さん(愛知)

地元の愛知県・渥美病院で言語聴覚士として働いています。愛厚労執行委員長の沖です。医療研究会への参加は、埼玉以来ではないでしょうか。久しぶりのリアル参加となつて、全国の仲間たちが頑張っている状況を聞けて、自分も前向きな気持ちになりました。

コロナ病棟での工夫 自分の職場でも

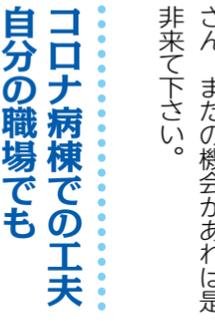


中山晃一さん(岐阜)

岐阜の西美濃厚生病院で看護師をしている中山です。まだ組合員1年目なのですが、先輩に誘われて参加しました。コロナ禍で就職したもので、このような出張や食事の機会も初めてのことで、すごく楽しみにしていました。普段では経験しない色々な職種や他県の方々との交流ができたのが良かったです。分科会では、厚生連の成り立ちや歴史が詳しく話されたので、自分の病院にもこういう背景があったのか、と学べ

分科会はずごく和気藹々としていて、「コロナバリアをどうするか」とか「人員不足」「非正規労働者」問題という重たいテーマにも関わらず、とてもフランクな感じで話し合いができました。色々な取り組みの事例や考え方に触れることができ、自分もためになりました。歓迎挨拶でも言いましたが、豊橋にはホントにアピールできるところがないのですが、(笑)、東からも西からもそれなりに近いので、全国のみなさん、またの機会があれば是非来て下さい。

職場に新しい視点や考え方を持ち帰る



小松宝広さん(秋田)

学習講演では厚労省や各メディアが報じるように私自身も日本の社会保障は世界冠たるものという認識でしたが、講演では各国とのデータを元にその考えが覆されました。日本が先進国で成長し続けるためには早急な改善が必要だと感じました。分科会では、患者へ健診活動による啓発活動の必要性、意味について学びました。コロナ禍でのその活動は大変難しいものではありますが、まさに地域に開くといった形で各所で模索しながら奮闘している報告を聞くことができました。私が所属する秋田県

病院が住民の拠り所となるように



小西正規さん(秋田)

分科会ではコロナの正しい知識、ICTの方の生の声や、講演を聴くことはなかったのですが勉強になりました。人権憲法のことにも身近に感じられました。医療研の歴史を学ぶことも、いま忘れかけていた時にリアルで聞けて良かったです。長野の厚生連病院のように、地域住民が一緒になつて病院を良くしていくことが、病院を衰退させないようにすることが大切だと思います。秋田は厚生連病院が各市に二つ三つあつて、自治体病院的な役割を担っています。地域の人も「ここに病院があるから、私達はここに住める」と思っていて、「この拠り所になつていて、この拠り所になつていて」と思っています。病院の存在が危ぶまれた時に地域住民を巻き込んで頑張った、住民の力で存続させた例があるので、病院の職員が待っているのではなく、住民のほうに話を聞き出すことで色々なものが見えてくると思っています。

集会プログラム

- プロローグ1「全厚労医療研運動の役割」
- 基調報告「全厚労が取り組む医療研の原点「協同組合医療運動」を考える」
- 特別報告「岐阜の現状報告～なぜ、いま病院再編統合なのか～」
- 特別学習講演「日本の社会保障のレベルと財源問題～貧困・格差・働き方～」
- プロローグ2「分科会紹介」
- 分科会
 - 第1 医療労働者と地域とのかかわり “コロナ禍の裏側で起こっている事”に目を向けよう
 - 第2 安心・安全の医療は使命感だけでは守れない! やっばり大切にしたい『働きがい』コロナバリアを打ち破り、命とくらしを守る社会をつくらう
 - 第3 病院を地域に開く コロナで変わった地域住民の生活と医療・介護
 - 第4 厚生連病院の果たすべき役割 コロナ・人権・厚生連～みんなちがって、みんないい



秋田は厚生連病院が各市に二つ三つあつて、自治体病院的な役割を担っています。地域の人も「ここに病院があるから、私達はここに住める」と思っていて、「この拠り所になつていて、この拠り所になつていて」と思っています。病院の存在が危ぶまれた時に地域住民を巻き込んで頑張った、住民の力で存続させた例があるので、病院の職員が待っているのではなく、住民のほうに話を聞き出すことで色々なものが見えてくると思っています。

読者の声

拡大版

全国の仲間の声届けます

読者から、紙面の感想や日々の出来事など自由に送って頂いている全厚労ニュースの「読者の声」を拡大してお届けします。全厚労をひっぱりこぶメンバー中央執行委員にコメントをお願いしました。まだ投稿したことがない方も2023年は「読者の声」をお待ちしております。

「コロナ第7波で、保育園の休園が2回ありました。私も出勤できず、でも幸い我が子は全く元気！思いがけず家でゆとり過ごさせてもらったのですが、仕事ができることのある方がたさを痛感しました。私の仕事をフオーワーしてくれた職場のみんなに感謝。お互いさまの気持ちで私も役に立ちたいと強く思いました。」 (長野)

「誰かが休んでいるときは誰かが頑張っている。お互い様の気持ちの輪、とても大切ですね。」 (IK)

「秋田市で開催された全厚労「幹部・看護師集会」に参加してきました。久々にたぐさんの仲間と話ができて、励みになりました。」 (秋田)

「オンライン会議が主流になりつつありますが、やはり直接会って話すことはとても大切なことだと思います。コロナの状況にもよりますが、是非今後の集会等にも積極的に参加していただき、全国の仲間と交流を深めて行きましょう。」 (SS)

「最近あった良いことは、娘の進学が決まったことです。今年は大卒受験のため息子の進学が決まるまで気が抜けないけど頑張ります。」 (広島)

「娘さんの進学おめでとうございませう！私にも受験生がいますので、何かと気を使いますね。お

互い体調に気を付けて頑張りたいですね。」 (OS)

「10月(三)看護研究のななしを読んだ。「だから看護は実績が少なくても問や診療報酬として認めてもらいたい」と思いました。難しく考えないで、実践した看護が良かったら世間に伝えよう！と思いました。」 (三重)

「全厚労ニュースを読んでなにか良い方向に心境の変化がありました。したでしょうか？職場の方とも意見交換をしていただき、より良い職場作りのきっかけにしたいですね。」 (KI)

「最近コロナに感染して、2週間ほど仕事を休みました。症状はほとんどなく体調的というより、精神的に辛い期間でしたが、復帰した際に仕事に戻れる嬉しさと普通な仕事ができることが当たり前じゃないことを実感しました。健康第一！」 (長野)

「お疲れ様です。普段当たり前のように元気に生活ができることへの喜び、忘れがちですが大事ですよ。まだコロナ禍は続いています。皆さん頑張ってくださいませ！」 (HR)

「以前は一年に一度くらいで会っていたのに、3年ぶりに会いました。コロナになってから、会っていませんでした。感染対策をしながら

「早く普通の生活に戻りたいですね。」 (北海道)

「同感です、人もウイルスも程よい距離を保ち付き合う事が大切な現代社会でしょうか。」 (NK)

「セルフケア休暇でも素敵ですね。有給はあるけどまだまだ自由にはとれないので、体調不良時にとれるのは長く仕事を勤めるにしてもとても良いことだと思います。」 (富山)

「セルフケア休暇が取得できやすい職場が働きやすいですよ。不妊治療などにも男女問わず友好的に活用できるようにしたいですね。」 (HR)

「9月号4面に徳厚労の一員が掲載されていました。2面に大会発言がありました。やはり各県労組の成果は気になります。」 (徳島)

「労働組合のつながりは有難いです。今後色々なツールで情報共有できればと思います。」 (FJ)

「9月号教宣部のつばやきをみて高校生になった息子の幼少時を思い出して懐かしかったです。うちの息子も戦隊ヒーローが好きでベルトをいくつか購入させられました。たしかによい値段がしますよね。特に気に入ったものは、処分せずでも保管してあります。」 (北海道)

「自分もよく姪におもちゃを買ってあげました。当時流行していたセーラムーンのフィギアなどを。懐かしいですね。」 (OK)

「さんが主役です！これからも労働条件を良くするために一緒に頑張りましょう！」 (MT)

「看護師集会の記事を読みました。人員不足のためか、数年前から職域を超えた雑務が非常に多くなっています。負担軽減のために、見直せる業務は提案していきたいです。」 (長野)

「私も、業務の中で求められている事が日々変化している事を感じます。「誰が」「何のために」業務改善を行うのか、「目的」を強く意識して業務に取り組みたいと思います。」 (KW)

「日本は戦争被爆国なので、世界各国の人に核兵器の怖さを知ってもらい、核兵器の三原則を守って平和な

「世の中になんて欲しいのが、私の願いです。」 (福島)

「核兵器のない平和で安全な世界の実現は人類共通の願いです。労働組合として何が出来るか、考えていきましょう。」 (HT)

「青年部で活動していた頃、同僚でもなければ職種も違う、会う頻度はそう多くないけれども会うと仕事の真面目な話をしたり、くだらない話をして笑いあったり、プライベートな相談もしたりと濃密な時間を過ごした仲間たち(くだらないことが大半だったけど笑)今はそれぞれの道に進み、自分も育児と仕事の両立で日々時間に追われていますが仲間達との時間をふと思い出すことがあります。そして、その思い出が自分を奮い立たせてくれます。」

「全厚労ニュース毎回、興味深い内容で楽しみにしています!!と、言っていた人がいました。」 (岐阜)

「毎号楽しみにしていただきありがとうございます。各県の運動や成果は励みになります。今年度より、デジタル発行や内容を一新したりと、教宣部一丸となって取り組んでいる最中です。引き続き、ご愛読の程よろしくお祈りします。」 (NK)

年末年始に平和を感じよう！ 平和委員おすすめ本・映画・スポット

第二次世界大戦の最中にナチスドイツの迫害から逃れようと、ポーランドからリトアニアに脱出してきたユダヤ人、数千人の命を救った当時、外交官だった杉原千畝。外務省の反対を押し切り、自らの危険を顧みることなく、独断で日本への通過ビザを発給しました。彼の人的行為は、多くの人に感銘を与えています。



「杉原千畝記念館」(岐阜県・八百津市)

岐阜県八百津市に杉原千畝を称えた記念館があり、構内にはシンボルでもあるミニチュムメントが、「平和を願う音楽」を奏でます。記念館のある八百津市は、栗が有名であり、秋は栗きんとんを求めて多くの観光客が訪れます。是非、岐阜の平和スポットを訪れてみてください。(平和委員・NS)



あなたなら、子どもにどんな解説をしますか？ (平和委員・FJ)
絵本「へいわとせんそう」
文：たにかわしゅんたろう 絵：Noritake
出版社：プロズ新社



戦争へ参加した人の後悔や罪について考えさせられる (平和委員・OS)
映画「キーパー ある兵士の奇跡」
2018年製作 / 119分 / イギリス・ドイツ合作
監督：マルクス・H・ローゼンミュラー



全チームが前を向き、トラブルや障害を乗り越えながら、同じゴールを目指す。相手を称賛する姿勢が平和を求める事に繋がる (平和委員・NK)
アニメ「弱虫ペダル」
原作：渡辺航 監督：鍋島修



心がほっこりと、自然に涙が流れる作品です (平和委員・NK)
アニメ「ヴァイオレット・エヴァーガーデン」
原作：暁佳奈 監督：石立太一



第一次世界大戦中、捕虜の人権尊重と地元民との交流で、多くのドイツ文化が伝えられた (平和委員・HT)
「鳴門市ドイツ館」(徳島県・鳴門市)

おすすめ作品の紹介全文はHPに掲載しています！



頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第180回は北海道と岐阜にお願いしました。



北海道 植木正人さん

雪の便りが届き始めた北海道からは、本部看護委員長として二期目を迎えた植木正人中央副執行委員長を紹介いたします。中央執行委員を2年経験し、現場復帰。2021年から再登板で本部看護委員長として、また旭川厚生病院の病棟科長として日々奮闘中です。

昨年度の拡大看護委員会では看護職の駐在（総合病院から一般病などへの応援勤務）制度について居住環境整備や駐在手当などについて課題として取り上げ、22春闘で改善をはかり、看護職の働く環境改善に積極的に取り組んでいます。

12月の拡大看護委員会もWEB開催となりましたが、5月に開催予定の拡大看護委員会は是非とも参集型で……。

9月より岐厚労の中央執行委員長を務めさせていただき事になりました、宗宮和之です。労組自体の役員活動も初めてで、分からないことの方が多いですが、支部の役員の方の協力も得ながら1年間務めたいと思います。

法律や規定の改定など、細かい内容の話も多く、大変な役を引き受けたと正直感じました。

ただ職場の本音や意見を直接経営者に伝えることが出来る立場でもあるので、皆さんの声を聞きながら職場環境の改善が図れるよう、努めていきたいと思っています。



岐阜 宗宮和之さん

医労連共済で今年も安心

安い掛金で魅力ある制度

掛金3,000円/月額

入院1万円（1日目から）・休業5千円（連続5日以上1日目から）、死亡100万円・交通事故死亡400万円、そのほか後遺障害保障など保障は盛りだくさん。

ピースフラッグ 新スローガン募集

応募は全厚労HPまたは、QRコードから☆



☆各病院・支部でフラッグ(旗)を囲んで写真を撮ってもらう「フラッグリレー」の新スローガンを大募集!! 採用された方には、クオカード5,000円分を贈呈いたします。

(昨年度ピースフラッグ スローガン「なくそう核兵器」)



全厚労ツイッター
職場の声を
つぶやき中!



全厚労HPはこちら!
全厚労HPはこちら!



読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。

当選者は3・2倍(クロスワード・聞かせて、読者の声計15名当選)でした。

- ヨコのカギ
- 正月遊びの道具の一つ
 - 「土筆」って読める?
 - 「……の内」は1月1日から7日まで
 - 正月、お供えといえば……だこ、冷や……
 - 野暮の反対
 - 夏季五輪開催年に大統領選挙がある国
 - 年賀状の数え方
 - 陸地に入り込んだ海
 - 新聞の……漫画
 - 矛盾は……とタテ
 - 悪天候で壊れた箇所を応急……で仮修繕
 - 行列の……はこちら
 - 兄は弟より年が……
 - カムフラージュ
 - 火事で……に帰する

ザククロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2		3	4	5	6
		E				
7			8	9		
10		11		12		
13			14		15	
16			17		18	
19				20		21
22	23			24		25
26				27		

答 A B C D E F

- タテのカギ
- 初詣で授かる縁起物
 - お相撲さんの感謝の言葉。「……です!」
 - 初夢で見ると縁起よし
 - 幼児の代表的な玩具
 - 糸を出して網を張る節足動物
 - 見ること聞くこと
 - 外側から見た様子
 - 「産業の……」といわれる半導体不足は深刻
 - 全国……支援で観光業は一息ついたかな
 - 食後に使う人もいます
 - 「公魚」と書く魚
 - ……帯、……高
 - 直立二足……するヒト
 - 鉄道の……証明
 - 岩石で構成された海岸
 - きれいにすること

教宣部の つぶやき

どこから来て、どこに向かうのか。新型コロナウイルスが国内で感染拡大してからもうすぐ3年。夫婦共に医療従事者の方は、家族全体での行動制限も長きにわたっており、その間に予定されていた家族旅行などは、延期・20年4月30日の日経バイオテックによる「終息を迎えるには3〜5年かかるのでは」ともすれば、そろそろ集団免疫が高まってくる時期でしょうか。我が家の結婚式はいつくるのやら。(HD)